

今回のテーマ

糞便・吐物処理方法



糞便・吐物処理は、適切な方法で、迅速かつ確実に

適切な方法を知り、処理をする人自身への感染と、施設内への汚染拡大を防ぎましょう。

必要物品

- 使い捨て手袋
- マスク
- エプロン
- ペーパータオル、ティッシュなど
- ビニール袋、
- 塩素系消毒液(0.1%)
- おしりふき(便の処理)

＜塩素系消毒液(0.1%)の作り方＞

水：3L



次亜塩素酸ナトリウム
(又は塩素系漂白剤)

- 12%の製品：25m l
- 6%の製品：50m l
- 1%の製品：300m l

処理方法は？

①換気

- ・室内にウイルスを蔓延させることがないように換気を行う。
- ・換気設備(換気扇等)がある場合は運転する。

②感染 防護具

- ・指輪や腕時計を外し、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用する。
- ・手袋がない場合は、ビニール手袋等を被せ直接手で触れないようにする。



マスク
手袋
エプロン

③糞便・ 吐物の ふき取り

- ・糞便：おしりふき等で便をふき取る。おむつ等は速やかに閉じる。
- ・吐物：ペーパータオル等で外側から内側に向けて静かにぬぐい取る。
- ・同じ面でふき取らないよう注意。吐物は広めにふき取る。

吐物

外から内へ



④処分

- ・おむつ等や、ふき取ったおしりふき、ペーパータオル等をビニール袋に入れ、すぐに袋を閉じて処分する。
- ・塩素系消毒液をペーパータオル等に染み込む程度入れる。

⑤消毒

- ・汚染物がついた床とその周辺を、塩素系消毒液(0.1%)を染み込ませたペーパータオル等で浸すように拭き、10分程度経ったら水拭きする。



⑥手洗等

- ・手袋等を外し、十分に手洗いをする。
- ・衣類やシーツが汚れた場合には、下洗いしてから洗濯する。



2024年12月27日 発行

宮城県石巻保健所疾病対策班 電話：0225-95-1430